

# 中 部 N O W

公益財団法人オイスカ 愛知県支部・中部日本研修センター会報

第306号

令和2年11月号

発行:(公財)オイスカ中部日本研修センター

〒470-0328 豊田市勘八町勘八27-56

TEL 0565-42-1101 FAX 0565-42-1103

E-mail: chubu@oisca.org http://www.oisca.org/



## オイスカ支援連携サミット 公開シンポジウム参加者募集

来年創立60周年を迎えるオイスカ。これからの人材育成(海外研修生・技能実習生)はどうあるべきか。全国支部組織・研修センター代表者が一堂に会し、会員・支援者の方々と共に考える場を設け、これからのオイスカ支援協力のカタチを探っていきたいと考えております。是非ご参加ください。

日 時: 令和2年12月12日(土) 13:30~16:00 (13:00 受付・開場)

会 場: JA あいち豊田本店ホール 豊田市西町4-5 電話 0565-31-2326

定 員: 120名 (コロナウイルス感染防止対策のため)

参加費: 無 料

内 容: 事例報告 鋤柄雄一氏 (トヨタファーム社長・技能実習生受入れ先)

「オイスカ支援者の人材育成への支援・協力のカタチを探る」

パネリスト(予定) 爪生道明氏 (オイスカ西日本支部会長・九州電力会長)

泉 雅文氏 (オイスカ四国支部会長・JR四国相談役)・岡崎昌三氏 (オイスカ関西支部会長・ネクスタ会長)・永石安明氏 (オイスカ本部事務局長) 他

進 行: 光岡保之氏 (愛知県支部会長・オイスカ理事)

### コラム

#### オイスカの状況

会員・支援者の皆様、日頃はオイスカをご支援いただき、誠にありがとうございます。コロナの影響で研修生・技能生の出入国がストップし、帰れない不安、来れない心配があり、関係者は一喜一憂の上半期でした。そんな中9月12日にフリーピン・バゴ研修センターで日本語指導いただいた加藤喜昭先生が予定から6か月遅れて無事帰国。センターで2週間の隔離生活を経たのち、ご自宅へ。80代の加藤先生にとって常備薬が尽きる不安がある中、半年待ちに待つ帰国ができたことは、格別の感慨があつたかと拝察します。

また9月7日~10日までトヨタ工業学園の学園生130名をお預かりし、オイスカ研修生と一緒に農業実習が実施されました。トヨタ工業学園さんも毎年北海道・土別での集合研修を実施していたところ、コロナで中止。社内行事も次々と中止決定される中で唯一オイスカでの研修が実現し、これも関係者にとりまして嬉しい出来事でした。

そして10月18日、今年度初めての技能生(ベトナム6名)が入国。基礎研修がスタートいたしました。入国にあたり、2週間の隔離生活をする必要があり、中村浩之さん(会員)が相部屋仕様の寮を急ぎよ個室に改造工事をしてください。個室生活の環境が整いました。食堂で食事も一緒に取ることが許されませんので、3食を食堂でお弁当をつくり、スタッフが交代で配膳をしています。日本語授業はセンターでも初めての取組みとなりますが、対面式からオンライン授業の体制を整えています。11月4日にはマレーシアから技能生が入国予定。ようやく普段のオイスカセンターらしい活気が戻ります。

最後になりますが、12月12日(土)、今年度唯一の事業「オイスカ支援連携サミット・公開シンポジウム」を開催いたします。光岡保之理事(愛知県支部会長)が財団理事会で提案くださり、実施の運びとなりました。国内4センターの支部会長が豊田市へ参集。これからの人づくりについて大いに語り合います。

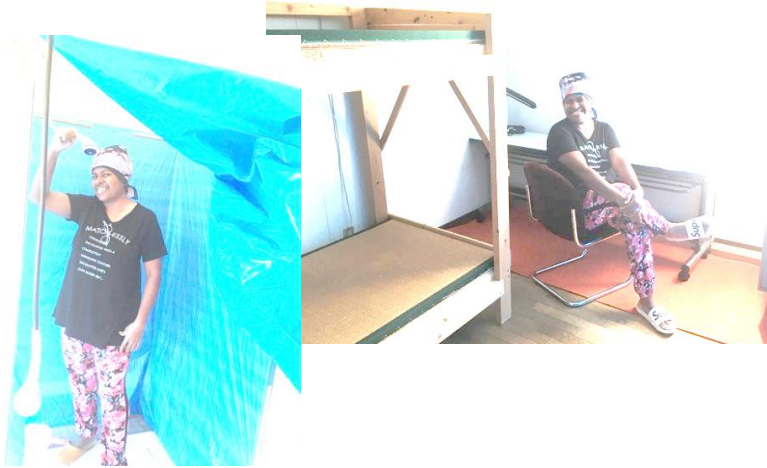
会員の皆様、支援者の皆様、是非ご参加ください。

オイスカ中部日本研修センター所長 小杉裕一郎

## 技能実習生受け入れ再開

新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、本年4月以降、世界各国の日本国内への入国制限がされておりましたが10月より入国制限が緩和されたことにより、技能実習生の入国も可能となりました。まだ制限があり入国できない国もありますが、10月18日(日)にベトナムの技能実習生6名が入国致しました。現在は隔離措置を取りつつ、オンライン授業を行い日本語の学習をしております。6名は中部日本研修センターで基礎研修を受けた後、愛媛県にある社会福祉法人興風会で介護の実習を行います。社会福祉法人興風会の皆様3年間お世話になります。宜しくお願ひ致します。

中村仁美(筆)



急遽作り上げた個室とシャワールーム

## 農業ボランティアのご紹介と募集

センターでは農業研修生を受け入れて農業実習をしております。この分野で長年ボランティア活動をされている3名の方を紹介し、3名は研修生とともに農業に従事され、また実習生の指導にも活躍されています。皆さん退職後にオイスカでボランティアを続けられ、オイスカに貢献するとともに充実した人生を送られています。会員の皆様方の中でボランティア活動に関心のある方を募集します。実際にぜひお越しいただき、見学していただけたらと思います。

酒向淳治さん



教員退職後オイスカでボランティアを始められました。20年余りほぼ毎日、主に農業ボランティアに従事されてきました。多くの寄付もしていただき、車の提供やその毎回の車検も負担されています。また各種行事にも参加され、献身的な貢献をされています。

奥様の貞子先生もオイスカの活動に貢献され、研修生に日本の歌の指導や、家政の研修生に料理の指導もされました。

鈴木哲夫さん



銀行退職後、約5年農業を中心としたボランティアをされています。月曜から金曜まで、畑を中心とした作業の中で、研修生の指導もされ、また農産物の包装、出荷まで幅広く活動されます。奥様の協力もあり、研修生のホームステイも毎年受け入れておられ、帰国してからも現地を訪問し結婚式に出席するなど、献身的に活動されておられます。

加藤英行さん



会社退職後、約2年農業を中心にボランティア活動をされています。いろいろな職業を経験されているので、オイスカのいろいろな場面で活躍されています。オイスカの海外視察にも大変積極的にご参加くださっております。これからもきっと長くオイスカに貢献してくださると思います。



## 車輛の配備

金丸善一郎会員(豊田推協事務局)からファンカーゴを寄贈いただきました。後部座席を畳むと大容量の荷物が詰める空間ができ、研修生送迎や農産物配達等活用できます。また、日本宝くじ協会より助成をいただき、ハイエース(10人乗り)を配備しました。これにより空港送迎や視察などが格段に楽になります。ご支援に感謝します。ありがとうございます！



## 研修センターの陥没補修工事

研修センターの周回路の一部が陥没し、B棟にある農業作業室の床にひびが入り、また車の通行に支障が出て、長年心配しておりました。村松さんと研修生が中心となり補修工事を実施しました。床下の空洞にコンクリートを流し込み、道路は鉄筋入りの舗装を施しました。10年程度はこれで安心できるようになりました。



鉄筋を組む作業中の村松さんと研修生

## 10月研修生の活動 筑田明生(筆)



さつま芋の収穫。甘味の強い紅はるかを栽培しました。害虫の被害が少しありましたが、まずまずの収量でした。



オイスカ開発教育専門学校(浜松市)から短期研修に来ている学生と一緒に、岐阜城など視察に行ってきました。ぎふ木遊館では木育について教えて頂きました。



12月に日本語能力試験があります。試験対策の勉強を始めました。



地元 上鷹見小学校2年生の子ども達がセンターを訪問してくれました。フィジーのメケダンスと一緒に踊りました。

## 更新会員名簿(600/827)

安城(58/75) 永谷俊幸  
豊田(191/251) セイユーコンサルタ  
ント 株式会社  
丹羽(50/62) 大前温子、株式会社  
柳風水野商店、キユーホールデイングス  
株式会社、大藪伸康、勝建設 株式会  
社、田中志典、協業産業 株式会社、株  
式会社 みやこや、株式会社 酒井建築、  
犬山ツーリスト 株式会社  
半田(19/26) 株式会社 東海塗装工  
業所、有限会社 矢田化学工業  
三重(22/25) 川喜田 淑、わたなべ  
ピアノ教室

## 新入会員(法人)

株式会社 カネヨシ(みよし市)

## 新入会員(個人)

神野博史(東海市)  
磯村昌子(豊田市)

## 寄付金

ゆう農会(豊田市)  
リネットジャパングループ 株式会社(大  
府市)  
菜園会(豊田市)  
株式会社 ヤマワ(岐阜県各務原市)  
吉村淳子(瀬戸市)  
小杉裕一郎(豊田市)  
鈴木昌(豊田市)  
天理教敬日分教会(豊田市)

## 寄付品

学校法人中野学園 オイスカ高等学校  
(静岡県浜松市)  
佐藤銀弘(豊田市)  
刈谷市民ボランティア活動センター(刈  
谷市)  
坂下瑞萌(岡崎市)  
一軸屋(豊田市)  
松岡浩(株タニサケ)(岐阜県揖斐郡)  
佐藤美智代(豊田市)  
信濃屋豆腐店(豊田市)  
鈴木康予(豊田市)  
伊藤ミチ子(岡崎市)  
小林ひろみ(岡崎市)  
酒向貞子(豊田市)  
加藤英行(豊田市)  
酒向淳治(豊田市)  
明保澄雄(岡崎市)  
市脇公平(天府市)  
石川美津枝(安城市)  
西栄工業 株式会社(豊田市)  
勝亦章雄(豊田市)

## インクカートリッジ

坂元正弘(豊田市)  
金丸善一郎(豊田市)  
山本正美(豊山町)  
乙咩公代(岐阜県可児市)

## ベルマーク

光岡正和(豊田市)  
山本正美(豊山町)

## 書き損じはがき

加藤みつ子(豊田市)

オイスカ開発教育専門学校生  
インターンシップ受け入れ

静岡県浜松市にあるオイスカ開発  
教育専門学校2年の奥山ときは  
です。  
農業と国際協力を勉強しています。



10月1日からセンターで研修をさせ  
ていただいています。技能実習生の受け  
入れや、事務作業など、学校では経験  
できない仕事をさせていただいて、忙し  
くも楽しい毎日を送っています。



卵の集荷作業の  
実習

オイスカ開発教育専門学校の廣岡千  
春と申します。

この一ヶ月間、農業研修生の皆さん  
と一緒に畑仕事などをさせて頂いてお  
りました。センターの皆さんには農業技  
術の事から人間としての在り方なこと  
まで本当に様々なことを教えて頂きま  
した。貴重な経験をさせて頂きました。  
お世話になりました。

## オイスカ卵の販売

- ・遺伝子組み換えでない  
トウモロコシを餌に使用
- ・平飼いの鶏から産まれた  
新鮮たまごをお届けします

6個入りパック 240円  
10個入りパック 400円

【オイスカインターナショナル  
中野良子総裁を偲ぶ会】

《日時》 令和2年11月21日(土)  
14:00

《内容》 黙祷、挨拶、故中野総裁  
スライド上映、献花、その他

《場所》 オイスカ中部日本研修センター  
ホールにて

※ご来場の際は、平服にてお越しくださ  
いませ。参加費は、不要です。

新型コロナウイルス対策の為、マスク着用、玄関で  
の検温、消毒をお願いいたします。

※会場の準備の為、お手数ですが、ご参  
加頂く方は下記までFAXにて

11月16日までに一報いただきます  
ようお願い致します。

連絡先：オイスカ中部日本研修センター

TEL:0565(42)1101

FAX:0565(42)1103